

ニチイキッズ仙台あらい保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2026年1月5日（月）～1月23日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について主旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2026年2月25日（水）
	実施方法	職員全員の自己評価の結果に基づき保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ」「おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、活動内容を考え全職員で取り組んだ。子ども一人ひとりに丁寧に関わり愛情を込めて温かい保育を行うことを共有した。
子どもの発達援助	各年齢に沿った発達援助については達成することが出来た。自己評価にて子どもの食事及び食育活動の大切さに着目する職員が多く、健康な身体と心は日々の食事がとても重要であることを再認識した。各家庭に対して発信していく。
保護者に対する支援	今年度も一人ひとりの保護者に子どもの様子をきちんと丁寧に伝えることに努めた。必要に応じて保護者との面談を設け、園での子どもの姿や家庭での様子を伝え合い、連携を図るようにした。また、アンケート調査を実施し保護者より意見や要望を集めた。改善点を洗い出すと共に、運営委員会を通して園としての考えを伝え、全家庭にその内容を周知した。
保育を支える組織的基盤	今年度も外部研修へ積極的に参加し、最新の知見を学ぶ機会を得ることができた。今年度も「保育の質の向上を目指す」を園の目標に掲げ各自課題を設けて取り組むと共に園内研修にて共に学ぶ時間を作り、全職員が同じ温度感で保育に向かう姿勢づくりを心掛けた。またキャリアアップ研修の職員への受講を促し保育の知識を深めることが出来た。

総評
<p>開園 10 年目を迎えた。今年度も昨年度に引き続き「保育（業務）の質の向上を目指す」「地域に開かれた保育園づくりを目指す」ことを目標として掲げた。職員一人ひとりが保育のひきだしを増やすことや業務の効率化を目指す為にはどうしたらよいかを考えて取り組んできた。園内研修にて自分の保育のひきだしを披露し、互いに学び合う時間を設け充実したものとなった。また、子育てひろばを開催し、地域の子育て支援に貢献できるよう努力した。どちらの目標も概ね達成することが出来た。今年度も3歳以上のクラスにてSTEAM 教育に取り組んだ。今年度は園独自の活動のテーマを設定し、各クラスにおいて実践を行い、子ども達に様々な経験を味わわせることが出来たと共に保育の幅を広げることができた。</p>